



2024年4月12日

各位

会社名 テクミラホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田昌史
(コード番号：3627 東証スタンダード)
問合せ先 経営企画部長 藤代 哲
(TEL. 03-6838-8800)

2024年2月期 連結業績と前期実績値との差異についてのお知らせ

当社は、2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）の連結業績における前期実績値との間の差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年2月期通期連結業績 前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値 (A)	百万円 8,659	百万円 180	百万円 386	百万円 262	円 銭 22.45
当期実績値 (B)	8,736	△122	132	73	6.28
増減額 (B-A)	77	△303	△253	△188	
増減率 (%)	0.9%	—	△65.7%	△71.9%	

2. 前期実績との差異の理由

当期においては、連結営業利益が前期から303百万円減少いたしました。その要因の最たるものは、ライフデザインセグメントの減益によるものです。ライフデザインセグメント減益の理由は複合的なものでありますが、主たるものは以下の通りであります。

まず、前期2023年2月期におきましては、2021年7月に発売したNintendo Switch ソフトの海外展開が非常に好調に推移し、大きく利益貢献しましたが、当期についてはそれらの需要が一巡しその分が大幅に減収となったことが挙げられます。これに加えて、(株)リンクアンドコミュニケーションの子会社化に伴い分割したネオス(株)ヘルスケア事業の2024年1月、2月が連結除外となったこと、ライフデザインソリューションの事業において不採算プロジェクトが発生したこと等が主な要因です。

AI&クラウド事業、コネクテッド事業とも営業利益においては増益となりましたが、ライフデザイン事業の減益規模がこれを上回ったため、全社としては前期に比べ、303百万円の営業利益減となったものです。

なお、連結業績予想の修正については、2024年4月11日付「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

以上